

2. 総合型選抜

(4) ネットワーク情報学部

【趣旨】

ネットワーク情報学部は、情報通信技術を活用し、社会やビジネスで有益とされる価値の創造ができる人材を育成します。社会で活躍するために最も重要な要素は、生涯成長し続けるための学びに不可欠な積極性や志の高さです。一時の成功に奢らず、失敗に挫けず学びの機会とし、前進し続けることが求められます。本入学試験では、皆さんが、本学部で提供される4年間の学びの機会を活かし、その結果として社会で活躍する人材となるための素地を備えているかどうかを総合的に判断します。

■実施学部・学科 ネットワーク情報学部・ネットワーク情報学科

■募集人員 10名

■出願資格 大学入学資格を有する者

◎ネットワーク情報学部は、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ姿勢を持つ方々に本入学試験を受験して頂きたいと考えています。現在高等学校に在学中の方のみならず、既に高等学校を卒業された方、高等学校卒業程度認定試験に合格された方、海外に留学中または留学経験のある方、海外からの留学生の方、社会人の方などにも広く門戸を開いています。

■出願条件

(1) 専修大学ネットワーク情報学部での勉学を強く希望し入学を志す者

(2) 以下の少なくともいずれか1つに該当する者

- ① 探究学習アピール型：高等学校の学びにおける一定程度の成果*とともに、「総合的な探究の時間」などにおける探究学習や「情報Ⅱ」などの情報に関する発展的な科目における学習から、本学部での学びにつながる能力や資質を示すことができる者
*調査書に記載された全体の学習成績の状況により評価します。
- ② 自己アピール型：ネットワーク情報学部での学びにつながる能力や経歴(様々な課外活動やネットワーク情報学部主催のワークショップ参加も含む)、または情報技術に関する知識や技能を示すことができる者
- ③ 海外留学チャレンジ型：一般選抜前期入学試験で利用している英語外部試験の基準スコアを証明する書類(80点換算を目安とする)を提出できる者かつ、その語学力を活かして在学中に海外留学にチャレンジし、グローバルな視野を持って情報技術を活用して価値の創造に取り組もうとする者

■選考方法 第1次選考(書類審査)

第2次選考(面接・記述式総合問題)

【選考におけるポイント】

第1次選考は、書類審査です。出願条件を確認し、必要な提出動画と書類を作成してください。「限られた時間内に、メディアを活用して自分が本学部に入學するにふさわしい人物であることを的確に伝えられているか」が第1次選考における評価のポイントです。第1次選考の合格者のみが第2次選考に進むことができます。動画の編集技術の質を問うものではないことに注意してください。また、自分の可能性を示すために利用できる情報は全て示すことも大切です。動画内で十分に説明できない情報については、自己推薦内容説明書類に記載することで内容を補完してください。自分の良さが十分に伝えられないということでは、社会で自分の味方となってくれる人を惹き付けることは難しく、未来を切り拓くことは困難になると判断されます。一人でできることには限界があり、周囲と協力することが社会での活躍には不可欠だからです。説明力を持たない人間は、協働して何らかの目的を達成することができません。さらに、自分なりの創意工夫をすることで、自分が単なるマニュアル人間ではないことを示すことも重要です。

第2次選考では、20～30分程度の面接を行い、皆さんの持つ積極性や志、あるいは多様な経験や知識によって、あなた自身が学部での学びを最大限に活かすことができると評価されるか、書類審査とあわせて総合的に判断します。重要なのは、自分は他の大勢に埋もれて消えてしまうことではないと自分の言葉によって示すことです。また、自分の考えを人に分かりやすく伝える力や本学部で学ぶ意欲を確認するために、記述式総合問題に取り組みでもらいます。

以上のことを総合的に評価し、本学部に入學するにふさわしいかを判断します。

■出願期間 【WEB出願登録期間】

令和8年 9月1日(火)～9月11日(金)

【出願書類提出期間(郵送)】

令和8年 9月7日(月)～9月11日(金) 消印有効

■試験日 第2次選考 令和8年10月31日(土)

■合格発表日 第1次 令和8年10月14日(水)

第2次 令和8年11月13日(金)

■備考

令和8年6月21日(日)、7月11日(土)、8月1日(土)、2日(日)には、ネットワーク情報学部のワークショップを開催予定です。また、7月11日(土)には、本入学試験や本学部の学びに関する個別相談も開催予定です。詳細は本学「ネットワーク情報学部」のホームページで確認してください。

第2次選考は、第1次選考合格者に対してのみ行います。

令和8年度結果

学部	学科	志願者数	第1次選考(書類審査)受験者数	合格者数	第2次選考(面接・記述式総合問題)受験者数	合格者数	倍率
ネットワーク情報学部	ネットワーク情報学科	31	31	18	18	12	2.6

ネットワーク情報学部
総合型選抜
に関する詳細は
本学「ネットワーク情報学部」
のホームページを
ご参照ください。



(5) 外国人留学生入学試験

■実施学部 全学部

■募集人員 若干名

■出願資格

下記の出願資格(1)～(3)のすべてに該当する者

(1) 外国の国籍を有する者

(2) 下記の出願条件(ア)～(カ)の、いずれかに該当する者

(ア) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および2027年3月までに修了見込みのもの、またはこれに準ずるもので文部科学大臣の指定したものの。ただし、日本の教育制度に基づく学校*1での在籍期間を有する場合は、その在籍期間が通算3年以内のもの

(イ) 外国において、大学入学資格を取得した者で2027年3月31日までに18歳に達するもの。ただし、日本の教育制度に基づく学校*1での在籍期間を有する場合は、その在籍期間が通算3年以内のもの

(ウ) 外国において、学校教育の課程が12年未満である国における同課程を修了した者で、文部科学大臣の指定した施設*2において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了したものの。ただし、日本の教育制度に基づく学校*1での在籍期間を有する場合は、その在籍期間が通算3年以内のもの

(エ) 外国において、指定された11年以上の課程を修了したとされる者であること等の要件を満たす文部科学大臣が指定した高等学校に対応する学校の課程を修了したものの*2。ただし、日本の教育制度に基づく学校*1での在籍期間を有する場合は、その在籍期間が通算3年以内のもの

(オ) 文部科学大臣が外国の高等学校相当として指定した在日外国人学校*2において、当該外国人学校の12年の課程を修了した者(当該外国人学校の課程が12年未満である場合は、当該課程を修了したのち、文部科学大臣の指定した施設*2において日本の大学に入学するための準備教育課程を修了したものの)。ただし、日本の教育制度に基づく学校*1での在籍期間を有する場合は、その在籍期間が通算3年以内のもの

(カ) 本大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、2027年3月31日までに18歳に達するもの
*1 日本の教育制度に基づく学校とは、小・中・高等学校を指します。
*2 詳細は入学試験要項で確認してください。

(3) 下記の出願条件(ア)～(ウ)の、すべてに該当する者

(ア) 本学入学後、原則として「出入国管理および難民認定法」による留資格「留学」を取得できる者、または「留学」に変更できるもの

(イ) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する「日本留学試験(EJU)」を受験した者、あるいは受験するもの。ただし、日本国外から文学部、人間科学部に受験するもので、出願開始日より遡って2年以内に実施された「日本語能力試験(JLPT)」において「N1」の認定を受けたものは、「日本留学試験(EJU)」の受験に替えることができる。

(ウ) 文学部英語英米文学科については、出願開始日より遡って2年以内に実施されたTOEFL iBT®のスコアが一定以上*3の者
*3 詳細は入学試験要項で確認してください。

■選考方法

(1) 日本留学試験利用入試

日本留学試験の結果で可否を決定します。

日本留学試験のうち、以下の科目を受験してください。

学部	利用科目()内は出題言語
経済学部	日本語(記述含む) 総合科目(日本語)
法学部	日本語(記述含む) 総合科目(日本語)
ネットワーク情報学部	日本語(記述含む) 数学(コース1)・数学(コース2)の中から1科目選択 (英語または日本語) 理科(物理)(英語または日本語) 理科(化学)・理科(生物)の中から1科目選択 (英語または日本語) ※条件 ① TOEFL-iBT®のスコア提出がある場合 数学、理科について、日本語での受験可 ② TOEFL-iBT®のスコア提出がない場合 数学、理科について、英語での受験とする

(2) 日本留学試験利用・独自試験入試

① 日本留学試験の結果と② 本学独自の試験で可否を決定します。

① 日本留学試験のうち、以下の科目を受験してください。

学部	利用科目()内は出題言語
経営学部	日本語(記述含む) 総合科目・数学(コース1またはコース2)の中から1科目選択(英語、日本語いずれも可)
商学部	日本語(記述含む) 総合科目・数学(コース1またはコース2)の中から1科目選択(英語、日本語いずれも可)
文学部	日本語(記述含む)
人間科学部	日本語(記述含む)
国際コミュニケーション学部	日本語(記述含む)

② 独自試験

学部	試験科目
経営学部	小論文(日本語)
商学部	小論文(日本語)、面接
文学部	小論文(日本語)、面接
人間科学部	小論文(日本語)、面接
国際コミュニケーション学部	小論文(日本語)、面接

■出願期間 ●日本国外からの出願

【WEB出願登録期間】

2026(令和8)年10月17日(土)～10月23日(金)

【出願書類提出期間(郵送)】

2026(令和8)年10月19日(月)～10月26日(月) 郵送必着

●日本国内からの出願

【WEB出願登録期間】

2026(令和8)年10月28日(水)～11月 3日(火)

【出願書類提出期間(窓口受付)】

2026(令和8)年11月 4日(水)～11月 6日(金) 窓口受付のみ

■試験日

経営学部、商学部、文学部、人間科学部、国際コミュニケーション学部

2027(令和9)年 1月 9日(土)

上記の学部以外は日本留学試験の結果で選考するため、個別試験はありません。

■合格発表日

2027(令和9)年 1月22日(金)

2026(令和8)年度結果

学部	学科	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
経済学部	現代経済学科	83	82	15	5.5
	生活環境経済学科	71	70	11	6.4
	国際経済学科	73	72	13	5.5
法学部	法律学科	68	67	8	8.4
	政治学科	26	26	5	5.2
経営学部	経営学科	45	27	3	9.0
	ビジネスデザイン学科	31	18	1	18.0
商学部	マーケティング学科	70	40	6	6.7
	会計学科	10	3	1	3.0
文学部	日本文学文化学科	16	8	0	-
	英語英米文学科	2	2	2	1.0
	哲学科	7	3	3	1.0
	歴史学科	7	3	0	-
	環境地理学科	7	5	1	5.0
人間科学部	ジャーナリズム学科	48	24	7	3.4
	心理学科	22	13	2	6.5
国際コミュニケーション学部	社会学科	22	11	1	11.0
	日本語学科	29	17	3	5.7
ネットワーク情報学部	異文化コミュニケーション学科	37	16	2	8.0
ネットワーク情報学部	ネットワーク情報学科	30	30	18	1.7
合計		704	537	102	5.3